

10 年用 記入例

黒／青の濃いインク（消えるペン不可）でご記入ください。裏面の記入も忘れずに。

新規・切替

一般旅券発給申請書

（18歳以上で一般旅券を希望する申請者用）

10年用

（折り曲げ禁止）

注意
一、本枠内の所定の欄に黒又は青の濃いインクで記入してください。
二、この用紙は、申請書として提出するものと、申請書に添付する写真とを別々に提出する必要があります。
三、この用紙は、申請書として提出するものと、申請書に添付する写真とを別々に提出する必要があります。
四、この用紙は、申請書として提出するものと、申請書に添付する写真とを別々に提出する必要があります。

署名することが困難な場合を除き、本人が署名する必要があります。

署名することが困難な場合を除き、本人が署名する必要があります。



該当する□にチェックをつけてください。

受理 年月日		受理 番号	
窓口 記入欄		区分	
有効期間	☒	発行年月日	
交付年月日		旅券 番号	
写真 写真は貼らずにお持ちください 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6か月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm（ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm） *提出された写真は旅券に転写されます。 *裏面に氏名を記載してください。		氏名（左詰め） 姓 ガイ 名 ハナコ 外務 花子 ヘボン式ローマ字 GAIMU 活字体大文字で記入してください。 （枠が足りない場合は意図に申してください） 戸籍上の氏名を記入 HANAKO	
所持人自署 （この署名は旅券にそのまま転写されます） Hanako		性別 ☒ 男 ☐ 女 生年月日 580101 満 43 歳 （出生年月日を記入してください）（年月日が一桁の場合は十の位に0を記入） 本籍 東京都 （市区郡以下） ※戸籍簿本に記載されているとおり記入してください。 千代田区霞が関2丁目2番	
所記入自署については申請者本人が署名してください。ただし、申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。 その場合には、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。 （例えば、by A. YAMADA (Mother) や by A. YAMADA (Father) など）		※過去に申請後に旅券を受領しなかったことがありますか。 ☐ ある ☒ ない ※旅券の所持歴はありますか。 ☒ ある（以下に最後の旅券について記入） ☐ ない 旅券番号 T31234567 発行年月日 20161201 最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。 GAIMU	
※この申請書に記入した氏名の表記は、外務大臣又は領事官が特に必要と認める場合を除き変更することができないことを理解しました。 ☒ はい ☐ いいえ			
現住所 〒 Flat XX, XX/F, XX Mansion, XX Robinson Road, Mid-level, Hong Kong （国外居住の場合は国外の住所）		日中の連絡先 電話 852 (2123) 4567 携帯 852 (9123) 4567 メールアドレス abc@abc.com	
居所で申請する場合のみ記入 〒 (香港の郵便番号を記入) ABC Hong Kong Ltd. 0/F, 00 Building, Central, Hong Kong （一時帰国含む）		電話 852 (3123) 4567	
緊急連絡先 住所 東京都千代田区霞が関2丁目2番 氏名 外務省-郎 申請者との関係 父 電話 03 (1234) 5678			
※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印を記入してください。 （本人又は法定代理人が記入してください。） 刑罰関係 1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。 ☐ はい ☒ いいえ 2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。 ☐ はい ☒ いいえ 3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。 ☐ はい ☒ いいえ 4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。 ☐ はい ☒ いいえ 5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して（未遂を含む）、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。 ☐ はい ☒ いいえ 6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 ☐ はい ☒ いいえ		現在外国の国籍を有していますか。 （※該当する枠内に✓印を記入してください） はい ☐ いいえ ☒ 「はい」の場合 どの国の国籍ですか。 _____ 取得年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 どのような方法で取得しましたか。 外国籍の父又は母の子として出生 ☐ 外国での出生 ☐ 外国人との婚姻又は養子縁組 ☐ 帰化申請又は国籍取得届出 ☐	

（別記第1号様式）

裏面も記入してください

外国籍を持つ権利のある方は、その国籍をご記入ください。

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① □ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合

② □ 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的（具体的に）

②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）

国名

コード

旅券面の氏名表記（申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください（姓と名のどちらか一方の場合もあります）。また、旧姓・別姓・別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲み、括弧の中に旧姓・別姓・別名を記入してください。）（旧姓・別姓・別名の記入例：GAIMU（TANAKA））

（姓）

（名）

最大31字まで（旧姓・別姓を含む）

最大31字まで（別名を含む）

注：旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字（旧姓・別姓・別名併記を除く）までです。記号（、・～等）や、数字（ⅡⅢ等）等は記入できません。ただし、旧姓・別姓・別名併記の（ ）は記入可。

外務大臣殿
在任大使総領事殿

令和8年7月1日

（過去5年以内に申請した前回旅券を受け取らず、その旅券が失効した場合は、通常より高い手数料を徴収します。）

（申請者が成年被後見人の場合は、法定代理人（成年被後見人）の署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かき書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

法定代理人（後見人など）署名

本人確認欄

（1点でよい書類）

（2点必要な書類）

その他

官公庁記載欄

戸籍の氏名の振り仮名確認

姓□ 名□

□ 本人 □ 代理

非ヘボン □ 長音表記

疎明資料名（ ）

理由（ ）

この欄も忘れずに記入してください。

申請に必要な書類等（有効な旅券を返納して申請する場合は、一部省略できる書類があります。また、現住所以外の自治体で申請される方は、住民票の写しが必要な場合があります。）
一、戸籍謄本 一通（提出の日前6月以内に作成されたもの）
二、写真 一葉
三、本人確認のための書類（運転免許証等の場合は一点、健康保険証等の場合は二点、有効な原本に限る）
四、その他特に必要とされる書類
五、前回発給を受けた旅券

（令和八年七月改正）

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入

私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

令和 年 月 日

引受人氏名 申請者との関係

引受人住所

引受人記入

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

令和 年 月 日

連絡先電話番号（ ）

生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日

注意事項

1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。

2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

（令和五年三月改正）

（別記第4号様式）

裏面も記入してください

(裏面)

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① ☐ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合

② ☐ 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的 (具体的に)

こちらの氏名がパスポートに記載されます。
外国式の氏名/カッコ書きによる別名併記は
こちらにご記入ください。

てください)

コード

旅券面の氏名表記 (申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください (姓と名のどちらか一方の場合もあります)。また、旧姓・別姓・別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲み、括弧の中に旧姓・別姓・別名を記入してください。 (旧姓・別姓・別名の記入例: GAIMU (TANAKA))

(姓) S M I T H (G A I M U)

最大31字まで (旧姓・別姓を含む)

(名) H A N A K O (H A N A K O A M Y)

最大31字まで (別名を含む)

注: 旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字 (旧姓・別姓・別名併記を除く) までです。記号 (、・〜等) や、数字 (ⅡⅢ等) 等は記入できません。ただし、旧姓・別姓・別名併記の () は記入可。

外 務 大 臣 殿 令和8年7月1日
在 大 使 総領事 殿

法定代理人 (後見人など) 署名

(過去5年以内に申請した前回旅券を受け取らず、その旅券が失効した場合は、通常より高い手数料を徴収します。)

(申請者が成年後見人の場合は、法定代理人 (成年後見人) の署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かき書体で行ってください (署名が困難な場合を除く)。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)

本人確認欄

(1点でよい書類)

- ☐ 日本国旅券
- ☐ 運転免許証
- ☐ 個人番号カード
- ☐ 船員手帳
- ☐ 海技免状
- ☐ 猟銃等所持許可証

- ☐ 戦傷病者手帳
- ☐ 宅建取引士証
- ☐ 電気工事士免状
- ☐ 無線従事者免許証
- ☐ 官公庁職員身分証明書
- ☐ 身体障害者手帳
- (偽造防止、写真付き)

(2点必要な書類)

以下の資格確認書

- ☐ 国民健康保険
- ☐ 健康保険
- ☐ 船員保険
- ☐ 後期高齢者医療
- ☐ 国家公務員共済組合
- ☐ 地方公務員共済組合
- ☐ 私立学校教職員共済制度

その他

- ☐ 介護保険証
- ☐ 年金証書等
- ☐ 印鑑登録証明書及び実印
- ☐ その他写真付きの身分証明書
- ☐ 一時帰国者

官公庁記載欄

戸籍の氏名の振り仮名確認

姓 ☐ 名 ☐

☐ 本人

☐ 代理

☒ 非ヘボン

姓

名

旧姓・別姓

・別名併記

☒ 長音表記

疎明資料名 ()

理由 ()

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

令和 年 月 日

引受人氏名

申請者との関係

引受人住所

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの (又は適正な記名) であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

令和 年 月 日

連絡先電話番号 ()

生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日

- 注意事項
- 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示 (出) してください。
 - この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

(別記第4号様式)

- 申請に必要な書類等 (有効な旅券を返納して申請する場合は、一部省略できる書類があります。また、現住所以外の自治体で申請される方は、住民票の写しが必要となる場合があります。)
- 一、戸籍謄本 一通 (提出の日前6月以内に作成されたもの)
 - 二、写真 一葉
 - 三、本人確認のための書類 (運転免許証等の場合は一点、健康保険証等の場合は二点、有効な原本に限る)
 - 四、その他特に必要とされる書類
 - 五、前回発給を受けた旅券

(令和八年七月改正)

点線より上の欄は申請者が
本人が記入してください。

(令和五年三月改正)

この欄も忘れずに記入してください。

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。